

参加無料

防災・減災について考える ～東日本大震災で見た課題とは～



東日本大震災の経験から、避難所運営や地域防災においては、男女共同参画や要配慮者への視点が必要であると言われています。地域に暮らす市民として、どのような心構えや体制づくりが必要なのでしょうか。災害は、いつ起こるか分からないため、日ごろからの備えが必要です。今回の講座を機に、防災や減災について、考えてみませんか？

日時：2023年10月19日（木曜日）
午後2時～4時

場所：池田市ダイバーシティセンター

対象：市民、自主防災組織の方

定員：30人

【お申込み・お問合せ】

9月1日(金)から電話または直接窓口で
池田市ダイバーシティセンター
池田市石橋1-23-6
ツナガリエ石橋5階
☎072-768-8034

※自主防災組織の方は危機管理課へ
(072-754-6243) お申込みください。



講師：丹羽麻子（男女共同参画センター横浜相談センター長、元復興庁政策調査官）

三重県男女共同参画センターで相談事業を担当したのち、2011年から福島県で女性相談支援に関わり、内閣府「被災地における女性の悩み・暴力相談事業」の福島県拠点運営を担当。その後、復興庁、国立女性教育会館等を経て、2023年より現職。東日本大震災後の相談支援活動については、『相談の力 男女共同参画社会と相談の仕事』（共著、明石書店、2016）に詳しく書かれている。埼玉県防災会議委員、男女共同参画と災害復興・ネットワーク運営委員。

